

コトハ怪ムニ足ラナイコトデアルケレドモ、下半年ニナツテ出超ノ時期ニ入り、而カモ年末ノ輸入期ヲ距ルコト尙ホ遠キ最近ノ時機ニ於テ、相當巨額ノ正貨ノ流出ヲ見タト云フコトハ、其ノ原因ガ他ニモアリマセウケレ共、其ノ主ナル原因ハ、政界財界ノ人達ガ、樞府ニ於ケル條約案審議ノ進行ノ遅々タル所カラ種々ノ臆説ヲ逞フシテ政界ノ不安ヲ傳ヘ、政界ノ不安カラ聯想シテ金ノ輸出再禁止―新平價解禁ヲ氣構ヘテ爲替相場ノ動搖トナリ、正貨ノ流出ヲ見ルニ至ツタモノト思ハルノデアリマス。ソレ故ニ樞府ノ審議ニシテ尙ホ此ノ上長ク決スル所ナク、延イテ政界ノ不安ガ去ラザルニ於テハ、上述ノ如キ傾向ハ益々顯著トナリ、其ノ結果財界全般ニ如何ナル憂フベキ現象ヲ見ルニ至ルヤモ測リ難イノデアリマス。條約案審議ノ成行ニ付テ政府ノ最モ憂慮シタルハ、實ニ此ノ點ニアツタノデアリマス。幸ニ審査員各位ニ於カレテハ、國家ノ重キヲ念トセラレ、速ニ條約案ノ審議ヲ了セラレ、全員一致ヲ以テ本案ヲ可決セラマシタカラ、九月中旬以來ハ漸ク政界ノ安定ヲ見ルニ至リ、延イテ此ノ方面ヨリ來ル財界ノ不安ヲ除クヲ得ルニ至リマシタコトハ、政府ノ深ク喜ブ所デアリマス。

石黒顧問官 總理大臣ノ御説明ハ良ク了解致シマシタ。私ハ本條約ニ付テ幾多ノ疑義ヲ持テ居リマシタガ、嚴正且綿密ナル報告ヲ敬ヒ且信ジ、本案ニ賛成致シマス。

倉富議長 他ニ發言モ無イ様デアリマスカラ、決ヲ採リマス。賛成ノ各位ノ起立ヲ求メマス。

(全員起立)

倉富議長 全會一致可決セラレマシタ。之ニテ閉會致シマス。

天皇陛下入御

午后十二時三十分散會

千九百三十年「ロンドン」海軍條約經過概要(内閣記録)

昭和五年七月二十三日	條約御批准ノ件ヲ外務大臣請議即日内閣受付
同 日	法制局回付即日上申
同 日	同條約御批准ノ件閣議決定(臨時閣議)
七月二十四日	樞密院へ御諮詢奏請即日同院へ御下付
八月 九 日	條約正文印刷中印刷不鮮明ノ箇所ノ訂正方ノ伺ヲ爲ス
八月 十 日	右訂正方伺濟書類ヲ樞密院ニ回付ス
十月 一 日	樞密院本會議開催條約御批准ノ件ヲ可決ス即日樞密院ノ可決上奏案内閣へ御下付
十月 二 日	條約御批准奏請ノ件ヲ閣議決定ス(臨時閣議)即日奏裁可ヲ仰グ